



住民の幸せは村の願い

の回答になっています。三位に久慈市・野田村を選んだ男は五十二人、女は広域六市町村を希望し二十四人でした(表E)。地区別は表Fを、年別の相手先市町村名は表Gをご覧ください。

合併したほうが良いとした理由については、行財政改革

合併した方が良いと回答した方で合併の組み合わせは？

—表D—

	野田村と	3村	田野畑村と	広域全体	1市2村	その他	計
人数	194人	60人	8人	82人	89人	3人	436人
比率	44.5%	13.8%	1.8%	18.8%	20.4%	0.7%	100.0%

男女別合併で見る相手先市町村名

—表E—

	野田	野田・田野畑	田野畑	広域6市町村	久慈・野田	その他	計
男	111	38	7	57	52	3	268
女	80	22	1	24	33		160
空白	3			1	4		8
計	194	60	8	82	89	3	436

地区別合併で見る相手先市町村名

—表F—

	野田	野田・田野畑	田野畑	広域6市町村	久慈・野田	その他	計
黒崎・太田名部	34	26	3	12	15	1	91
普代	69	18	1	32	27	2	149
鳥居・力持	8	2	1	4	5		20
白井・堀内	60	10		19	26		115
茂市・芦渡・萩牛	23	4	3	15	15		60
空白					1		1
計	194	60	8	82	89	3	436

年代別合併の場合の相手先市町村名について

—表G—

	野田	野田・田野畑	田野畑	広域6市町村	久慈・野田	その他	計
10代				1			1
20代	2			2	1		5
30代	15	5		12	11	1	44
40代	44	9	2	20	13		88
50代	57	21	3	14	27		122
60代	47	19	2	16	18	2	104
70代	24	5	1	13	15		58
80代	5	1		3	3		12
空白				1	1		2
計	194	60	8	82	89	3	436

などにより経費の節減ができるからが最も多く二百五十六件、次に多かったのは合併特例債を活用した各種事業が行われるからが百六十七件。公共施設、福祉、窓口サービスが同じ条件で利用できるから百四十八件でした(表F)。回答は、複数の選択制で上位三項目を抜粋しています。逆に、合併をしない方が良

いと答えた理由に、中心部と周辺部の地域格差が生じ、周辺がさびれるからが七十五件、役場が遠くなれば不便になるからが六十三件、きめ細やかなサービスが低下する心配があるからが六十二件と出ました。回答は複数の選択制で上位三項目を抜粋しました。回答者の年代区分、性別は

回答者の年代区分

—図2—

